

令和4年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	阿賀川の歴史に学ぶバスツアー	事業経緯	継 続	実施体制	協 力	担当所属	会津若松支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業			事業区分	体験活動等

1. 事業目的

大正10年に阿賀川改修工事が県より国に移管され、内務省仙台土木出張所阿賀川改修事務所が発足して、令和3年で100周年を迎えた。その節目をきっかけに、地域住民に対し、先人の取り組みの歴史と直轄事業の役割や河川構造物に関わる歴史背景・文化・役割・遺産価値への理解を醸成するとともに、防災と水環境への意識の働きかけを行うことを目的に開催する。

2. 事業実施体制

主 催：特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク
後 援：国土交通省阿賀川河川事務所、福島民友新聞社、福島民報社、道の駅あいづ湯川・会津坂下、芦ノ牧温泉観光協会
協 力：一般社団法人北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

◆阿賀川の歴史に学ぶ防災学習バスツアー「大川ダムに行こう！」

日 時：令和4年10月26日(水) 8:50～16:10
行 程：道の駅あいづー上宇内薬師堂ー泡ノ巻公園ー戸ノロ十六橋水門ー大川ダムー会津美里せせらぎ公園ー道の駅あいづ

参加者：37名(ほかスタッフ16名)
参加費：@1,500円
ガイド：石田 明夫(会津阿賀川流域ネットワーク理事長)ほか

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

阿賀川直轄改修100周年記念事業(2021年)を契機に始まり、今回で2回目の開催となる。
参加者へのアンケートから以下について推察できる。
・歴史的な洪水の痕跡を目で見て認識することで、参加者自身が災害の備えについて強く意識したこと
・100年に及ぶ開削・改良の治水事業について感銘を受けたとの感想もあり、大川ダムの施設を巡ることで治水や利水などダムの役割に理解を深めたこと
さらに、見学会の様子がテレビで放映され、参加者以外にも多くの人の防災意識の向上や河川管理に関する知識の普及及び啓発に貢献できた。



上宇内薬師堂



泡ノ巻公園



戸ノロ十六橋水門



大川ダム



会津美里せせらぎ公園



道の駅あいづ